

令和6年度第1回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議

日時：令和6年5月29日（水）午前10時00分～

場所：八幡市役所 5階 会議室5-2

出席：藤原委員長（スポーツ団体）、秋山副委員長（学識経験者）、吉川委員（青少年育成団体）、辻井委員（文化団体）、前野委員（学校）、藤田委員（女性団体）、眞柄委員（人権教育団体）、金子委員（市民公募）、大寄委員（市民公募）、川中教育長、橋口部長、吉岡参事（生涯学習センター館長）、奥村主幹（生涯学習センター）、田制課長（文化財課長）、小坂館長（図書館）、高橋課長（こども未来課）辻課長、梶原（事務局）

欠席：柘井委員（PTA）

1. 開会

2. 委員長の挨拶

3. 教育長の挨拶

4. 人事異動に伴う紹介

4月1日より	政策企画部	橋口部長
	こども未来課	高橋課長
	生涯学習センター	奥村主幹

5. 議事

(1) 報告事項

○第20回男山公民館サークルまつり

日時 令和6年4月20日（土）13時00分～16時00分

令和6年4月21日（日）10時50分～15時00分

場所 男山公民館

○令和6年度生涯学習開講式

日時 令和6年5月18日（土）10時00分～16時00分

5月19日（日）10時00分～15時30分

場所 生涯学習センター

○山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時 令和6年5月10日（金）14時30分～
場所 田辺総合庁舎
出席 藤原委員長

【内容】

（吉岡参事）

第20回男山公民館サークルまつりにおいて、4月21日の舞台発表の際には、川田市長、橋口部長、藤原委員長にご出席いただきまして、舞台発表と作品展示をご覧になっていただきました。

令和6年度生涯学習開講式において、5月18日にはジャズピアニストの永田有吾さんを中心とした5名のミュージシャンによる春のジャズライブを開催いたしました。翌19日は長野オリンピックスピードスケート金メダリストの清水宏保さんをお迎えして「限界に挑み続けて～未来に向けた健康へのメッセージ～」と題してご講演をいただきました。両日共にほぼ満席の参加となりまして、大盛況のうちに終えることができました。

また、生涯学習センターの館内では、ワークショップや体験教室。館内エントランスの周辺では手作り市&リユース市を開催いたしまして、多くの市民の方々にご参加いただきました。

<今後の行事予定>

○第30回山柴公民館サークルフェスティバル

日時 令和6年6月2日（日）10時00分～15時00分（開会式10時00分～）
場所 山柴公民館

○山城地方社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和6年6月7日（金）13時30分～
場所 精華町むくのきセンター
出席 藤原委員長、秋山副委員長、藤田委員、眞柄委員

○京都府社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和6年6月28日（金）13時30分～
場所 みやづ歴史の館
出席 藤田委員

○令和6年度やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム

（山城地方PTA指導者研修会・第1回子育てサポータースキルアップ講座）

日時 令和6年6月23日（日）13時00分～16時00分

場所 木津川市山城総合文化センター（アスパアやましろ）

【内容】

（事務局）

令和6年度やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラムにご出席いただける委員は5月31日（金）までに事務局へお知らせください。

6. 議題

○令和5年度公民館事業報告及び令和6年度公民館事業計画について

【内容】

（奥村主幹）

最初に、令和5年度公民館事業について説明いたします。

去る3月21日に開催されました令和5年度第6回会議におきまして、1月末時点での事業実績を報告いたしましたので、簡単ではございますが、説明したいと思います。

令和5年度は5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行され、社会生活が徐々に落ち着きを取り戻してきた中で、山柴公民館では4年ぶりとなるサークルフェスティバルを開催することができました。

また、男山公民館・志水公民館・川口コミュニティセンターにおいてもサークル発表会を開催する柔軟な対応を行い、サークル団体の発表及び交流の機会を設けることができました。

公民館講座は、6施設全体で74件、延べ107回の講座を行い、参加者は延べ1,187名の参加者数となりました。

令和5年度の施設の利用実績は、総利用件数が11,158件、総利用者数が117,209名となり、前年度と比較すると215件の減少、6,504名の増加となりました。利用件数が減少になりましたのは、美濃山コミュニティセンターの空調設備更新工事に伴い、10月に1か月間を施設利用の使用停止をしたためになります。

年度別公民館等施設使用料につきましては、令和5年度は、全体では6,125,600円であり、その内、有料額が1,113,200円、無料にあたる減免額が5,012,400円でございます。減免率が高いのは、65歳以上の利用者が多いためになります。

年度別公民館等備品使用料につきましては、111,528円であり、前年度比15,896円増加しております。これは、印刷機の使用数が増加したことで増額したものになります。

次に、令和6年度公民館事業計画を説明します。

去る3月21日に開催されました令和5年度第6回会議におきまして、委員のみなさまからご意見を伺いまして、公民館事業計画を作成しました。

「人生100年時代」「超スマート社会」に向けて社会が大きな転換点を迎えるにあたり、

生涯学習の拠点として公民館の役割は大きくなっております。公民館では、代表的な5つの機能「つどう」「まなぶ」「むすぶ」「つくる」「さがす」を発揮し、「多様な学習機会の提供」を含む8つの役割を果たすことが要され、その役割を果たすためには公民館と地域の連携が不可欠であり、市民に親しまれる施設となることが求められます。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行され、社会生活が徐々に落ち着きを取り戻してまいりました。令和6年度では、これまで行うことができなかった事業に関しても積極的に行うことができるように取り組んでまいります。

また、今年度の施設整備につきましては、備品類の更新や適宜必要に応じて修繕等を行い、快適性や利便性の向上に取り組めます。

公民館講座について令和6年4月30日時点で企画・立案できているものを掲載しています。

なお、サークル関係につきましては令和6年4月現在で213サークルが登録されております。

以上でございます。

(藤原委員長)

説明が終わりました。皆さんから何かご質問はございますでしょうか。

(吉川委員)

山柴公民館の講座参加人数が特に多い理由がわかれば教えていただけますか。

(吉岡参事)

山柴公民館につきましては、サークルフェスティバルを開催したことや、比較的他館に比べて動き出しが早かったことがございまして、講座の数や参加人数がコロナ前の状況に戻ってきているということが要因の一つと思われれます。

(吉川委員)

開催する講座はどのように決めているのですか。

また、募集人数より多く参加している講座がありますが、認めているのですか。

(吉岡参事)

館の職員が中心となって企画しております。講座を実施していただく講師にスムーズに了解をいただいているものと考えます。

参加人数については、実施する部屋の大きさ等に限界はありますが、講師の了解を得たうえで、なるべく積極的に参加を受け入れているものでございます。

○スキルアップ学習会について

【内容】

(事務局)

スキルアップ学習会については、前回の会議で「社会教育委員について、改めて知りたい」「受け身ではなく、参加型の学習会にしたい」といったご意見をいただきました。そこで、京都文教短期大学で、日本語学、コミュニケーション学を専門分野とし、長年教授として勤められ、京都府社会教育委員連絡協議会会長を務められるなど、社会教育に精通し、京都府下で社会教育の推進にご尽力いただいている森川知史様をお招きし、「社会教育の現状と課題」についてお話をいただいた後に、グループに分かれてディスカッションしていただき、講評いただくといった内容で研修を依頼できたらと考えております。開催は、次回7月に行う第2回会議の際を考えております。

事務局からの提案は以上です。

(藤原委員長)

事務局の提案について、皆様いかがでしょうか。

(一同)

異議なし。

(藤原委員長)

異議がないようですので、事務局の提案のとおり進めることとします。

7. その他

【内容】

(眞柄委員)

参加させていただいた事業について報告します。生涯学習開講式で八幡市食生活改善推進員協議会として、うどん等を販売させていただきました。2日目は天気が悪くて、外で開催していた手作り市とリユース市に出店されていた方が片付けざるを得なくなっていたのは残念でしたが、私達は予定通り完売させていただくことができ、ありがたかったです。生涯学習センターの皆さんにはお世話になりました。

あと、民生委員の関係で、啓発活動として市内の全ての小中学校で挨拶運動をさせていただいて、さまざまな子どもたちの元気な姿を見ることができました。今年初めて実施する活動でしたので、報告させていただきます。

(藤原委員長)

私は男山東中学校で、先生方や育友会、生徒会の皆さんと一緒に挨拶運動をさせていただきました。通学する生徒の皆さんを見ていますと、自転車での通学ルールをしっかり守っていて感心しました。その後、イズミヤでの啓発活動にも参加させていただきましたが、買い物で来られている大人の方からも思いのほか反応があって、活動に参加した日は気持ちのいい一日となりました。私からも報告させていただきます。

8. 副委員長の挨拶

～閉会～